

## 令和5年度 ふるさと納税の活用状況（報告）

ご寄附いただいた皆さまへ

このたびは、ふるさと納税制度を活用して青森県五所川原市にご寄附をいただき、誠にありがとうございました。

青森県五所川原市は津軽の美しい自然と歴史的資源に恵まれた田園都市です。地方の小さなまちではありますが、「活力ある・明るく住みよい豊かなまち」を目指し、精一杯頑張ってまいりますので、これからも変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆さまからお寄せいただいたふるさと納税につきまして、その使い道をご報告いたします。

令和6年7月

青森県五所川原市長 佐々木 孝昌



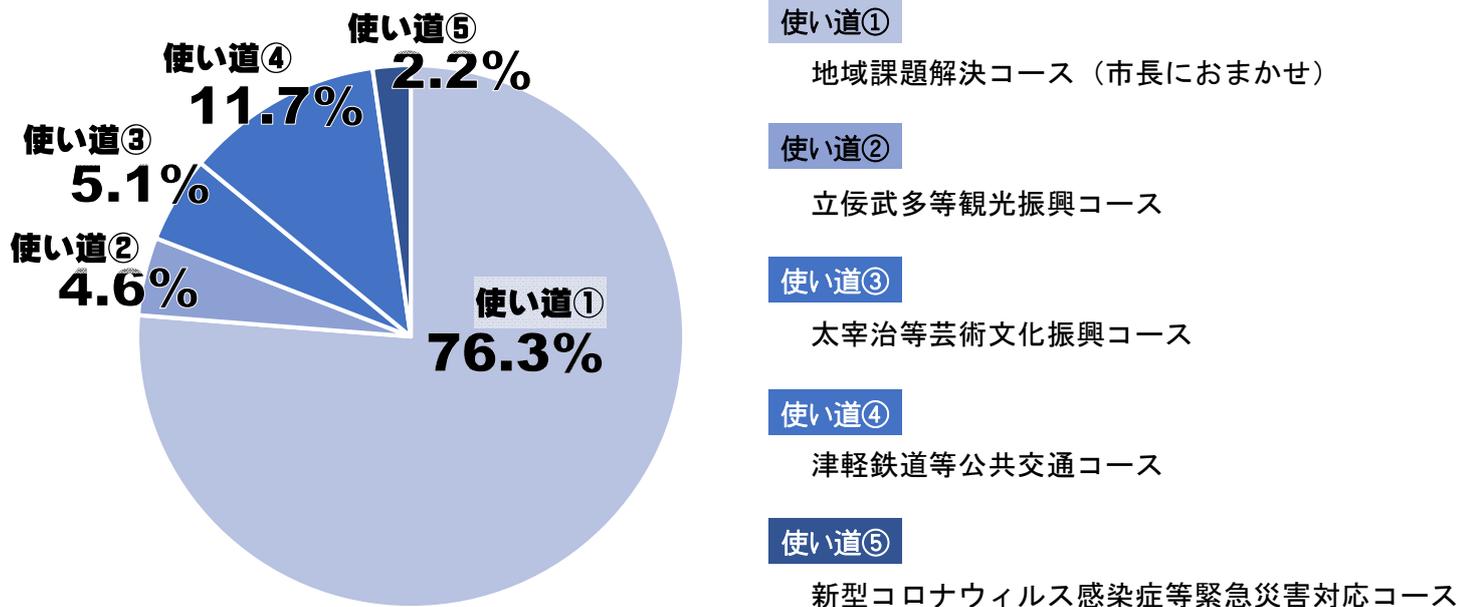
## 【お寄せいただいたふるさと納税について(令和5年度)】

### 寄附受入実績額

1,010,170,500円(51,092件)

### ふるさと納税の使い道

皆様からのふるさと納税寄附金の使い道(コースごと)のご指定状況をもとに、ふるさと納税寄附額をグラフにすると、次のとおりです。



上記割合に基づき必要経費を差し引き、ふるさと納税寄附金を次のとおり基金に積み立てました。(詳細については、末尾の表をご参照ください。)

### ●五所川原市ふるさと基金 484,901,341円

(内訳)

・地域課題解決コース(市長におまかせ)	369,840,341円
・立佞武多等観光振興コース	22,513,000円
・太宰治等芸術文化振興コース	24,830,000円
・津軽鉄道等公共交通コース	56,862,000円
・新型コロナウイルス感染症等緊急災害対応コース	10,856,000円

## 【令和5年度 ふるさと納税活用事業実績】

(1) 積み立てていた基金を取り崩して、次のとおり活用いたしました。

### 1. 地域課題解決（市長におまかせ）コース

充当金額 207,641千円

#### ●すくすく学校給食応援事業

子育て家庭の経済的負担の軽減を図るために、市立小中学校に在学し学校給食を受けている児童生徒の保護者で市内に住所を有する者を対象に、学校給食費を支援しました。

#### ●農業振興補助金

五所川原市産米の品質低下の抑制と農業従事者の生産コストの低減、病害虫の一斉撲滅を目的とし、当市内で活動する航空防除組合が行う事業を支援しました。

#### ●高齢者除排雪等支援事業

単身高齢者世帯等を対象に門口除雪費用を支援しました。

このほか、●芦野公園管理費 ●施設園芸への参入応援事業 ●アワビ稚貝放流事業 ●企画事務費 ●創業等支援事業 ●若手人材地元就職促進事業 ●郵便局窓口業務取扱事業 ●社会科副読本製作事業 ●子宝祝金支給事業（第3子以降） ●小学校管理運営費 ●中学校通学バス運行事業 ●はたちを祝う集い開催事業 ●ハートネットを作ろう！ちょっと気になる子への支援事業 ●みんなの教室事業 ●保健体育補助金 ●教育指導研修事務費 ●市民教養教室事業 ●子どもフェスティバル開催事業 ●稲わら活用WIN-WINモデル事業 ●スマート農業推進事業 ●観光協会運営補助金 ●庁舎管理費 ●新入学児童黄色安全帽配布事業 に充当しました。

### 2. 立佞武多等観光振興コース

充当金額 71,740千円

#### ●立佞武多製作事業

令和6年度に運行を予定している大型立佞武多「閻魔」の製作に係る業務の一部を委託しました。

#### ●立佞武多運行事業

毎年8月4日～8日に実施している夏祭り「立佞武多」のため、音響照明や中型立佞武多組み立て等に係る業務の委託等を行いました。

このほか、●五所川原立佞武多開催補助金 ●桜まつり開催補助金 に充当しました。

### 3. 太宰治等芸術文化振興コース

充当金額 15,537千円

#### ●太宰治記念館管理費

太宰治の生家でもある太宰治記念館「斜陽館」の絵襖や模様襖の修繕を行いました。

#### ●遺跡保存整備事業

五月女范遺跡において、遺跡発掘のために掘った箇所を埋め直すために赤土の敷きならしを行いました。

●特別展開催事業

第19回特別企画「日本の近代絵画展－山田春雄氏応接間から－」等を開催しました。

●図書購入事業・学校図書館整備事業

子どもの自主的な読書活動の推進のため、図書館と学校図書館の図書の充実を図りました。

このほか、●津軽三味線全日本金木大会・仁太坊まつり開催事業 ●津軽三味線教室 ●楠美家管理費 ●旧平山家管理費 ●太宰治顕彰事業 ●埋蔵文化財調査保護事業 ●子ども司書養成講座事業 に充当しました。

**4. 津軽鉄道等公共交通コース**

**充当金額 15,536千円**

●五所川原市地域公共交通活性化協議会負担金

路線バス（小泊線・市浦庁舎線）利用者補助等を行う五所川原市地域公共交通活性化協議会の負担金として、協議会運営費の一部を支援しました。

●観光物産補助金

津軽半島観光アテンダント推進協議会の活動を支援しました。

●鉄道軌道安全輸送設備等整備事業（設備工事・車両保存）

津軽鉄道が安全性の向上のために実施する設備整備等に係る費用を支援しました。

このほか、●津軽鉄道事業継続特別対策事業 ●市浦コミュニティバス運行事業 に充当しました。

**5. 新型コロナウイルス感染症等緊急災害対応コース**

**充当金額 35,369千円**

●子宝祝金支給事業（第1子、第2子）

新型コロナウイルス感染症の経済的影響等を踏まえ、第1子、第2子の出産時にも子宝祝い金を支給しました。（※第3子以降へは、別事業で子宝祝い金を支給しています。）

●五所川原バル街補助金

市内飲食店への消費喚起を図るため、バル街の実施を支援しました。

このほか、●情報システム管理費 ●電子決裁・文書管理システム管理事業 ●料飲店組合イベント補助金 ●衛生用品サポート事業（小中学校） に充当しました。

## 【補足】使い道（コース）ごとの寄附実績額等について

使い道（コース）ごとの実績額等の詳細は、次のとおりです。

（単位：円）

使い道(コース名)	寄附実績額 A	経費額 B	還付金該当部分 C※	基金積立額 A-B-C
地域課題解決コース (市長におまかせコース)	770,444,500	400,604,159	0	369,840,341
立佞武多等観光振興コース	46,899,000	24,386,000	0	22,513,000
津軽鉄道等公共交通コース	118,486,000	61,609,000	15,000	56,862,000
太宰治等芸術文化振興コース	51,725,000	26,895,000	0	24,830,000
新型コロナウイルス感染症等 緊急災害対応コース	22,616,000	11,760,000	0	10,856,000
(計)	1,010,170,500	525,254,159	15,000	484,901,341

※令和4年度の寄附金のうち、令和5年度に返還が生じた分を、「還付金該当部分」に掲載しています。